

須賀川市立第二小学校より

すこやか北星



須賀川市立第二小学校

平成30年度 NO.11

平成30年12月3日(月)

電話 75-3356

FAX 73-2581

授業参観、学年・学級懇談への出席、 ありがとうございました。

11月28日(水)に実施しました第3回授業参観、学年・学級懇談には、お忙しい中おいでいただきありがとうございます。

各学級の授業は、いかがでしたでしょうか。各教科の学習だけでなく、総合的な学習の発表や4年生の「1/2成人式」が行われるなど、子どもたちの落ち着いた姿や進んで発表する姿、堂々と役割を果たす姿を見ていただけたのではないのでしょうか。

また、学年・学級懇談では、担任から2学期の子どもたちの成長した様子や頑張っていること、今後力を入れていきたいこと、さらに冬休みの過ごし方でご協力をお願いしたいことなどについて話があったかと思います。保護者の皆様からは、ご家庭での子どもさんの姿をたくさんお話ししていただきました。集団生活をする学校では、ご家庭とは違った頑張る姿や友達を思いやる姿を見せたり、時には指導を要する行動をとったりすることがあります。子どもの健やかな成長を願う保護者の皆様と担任が、それぞれが持つ情報を共有することで、同じ視点から子どもたちを理解し接することができたら素晴らしいと考えています。いつでも結構です。ご家庭での子どもたちの姿を、連絡帳や電話でお知らせいただけるとありがたいです。



感謝の手紙を読む4年生

おめでとう！4年生

「優秀賞」～愛を込めてキュウリ栽培大作戦～

11月26日(月)に福島市で表彰式があり、4年生を代表して渡部悠斗くんが表彰式に出席し、「優秀賞」を受賞してきました。4年生は理科の学習で、キュウリを栽培し観察を続け、さらに、保護者の皆様に「キュウリを使ったレシピ」を作ってもらうなどして、キュウリの理解を深めてきました。

【児童の感想】 4年2組 渡部 悠斗くん

ぼくは、4年生の代表としてキュウリビズ表しょう式に出席しました。参加した27校の中で須賀川二小は二番目により「優秀賞」をいただきました。立派な賞状をうけとった後で、キュウリを観察・記録し、収かくしたことを感想として発表しました。少しだけきんちょうしましたが、キュウリビズを通して学んだことを多くの人に伝えることができてよかったです。今回キュウリビズに参加したことでキュウリだけでなくさまざまな食材への思いが強くなりました。また、食材を育ててくださる方、調理をしてくださる方への感謝の気持ちを忘れないようにしたいです。

跳べた！！回せた！！「ダブルダッチ教室」

11月29日（木）、30日（金）の2日間、福島県ダブルダッチ協会の岡村三夫理事長とプロチーム「Bee Worker」を講師に招き、「ダブルダッチ教室」を開催しました。

「ダブルダッチ」に親しむことを通して子どもたちに、運動することの楽しさやできる喜びを味わわせたいと考え、市教育委員会が行っている「特色ある学校づくり交付金」に申請し認められ、初めて実施することができました。

各学年1時間の実施でしたが、2本の縄を跳ぶ「ダブルダッチ」は、見た目には難しい競技のように感じますが、実際にやってみると「意外と簡単！！」です。リズムよくジャンプするだけで跳べ、1年生全員があっという間に跳ぶことができました。中には片足で跳んだり、回転しながら跳んだりする子もいたくらいです。跳べたときの子どもたちの満面の笑みは言うまでもありません。

2年生は、跳ぶことに加えて2本の縄を回すことに挑戦です。実はこちらの方が難しく、縄が絡まって悪戦苦闘でした。しかし、縄を回すコツを教えてもらって少しずつうまくできるようになり、縄を回すことにも夢中でした。縄を回す2人が息を合わせ、跳ぶ人のことを考えて、跳びやすく回すこと（協調性と思いやり）がコツのようです。

3年生以上は回っている2本の縄に入るところからスタートです。「1、2、3、はい」の掛け声で縄に入っていくのですが、2本の縄は難敵です。なかなかタイミングが合わずひっかかってしまうのを繰り返していましたが、みるみるうちにタイミングを掴み、跳べるようになっていきました。6年生は、初めてやったとは思えないほど上手に跳べるようになってきました。

最後は、プロチーム「Bee Worker」の皆さんのパフォーマンス。アクロバチックな演技に、大きなどよめきと歓声が起こりました。



2本の縄を見事に跳ぶ1年生



友だちが回した縄を跳ぶ3年生



昼休みに練習する子どもたち

お金を大切に！「マネー教室」（3年生）

1,000万円（千円札）、4万円（10円玉）の重さも実感！

11月30日（金）、須賀川信用金庫の職員の方々を講師に、3年生が「マネー教室」を実施しました。0歳から18歳まで子どもを育てるのに約1,000万円のお金がかかること、1,000万円を貯めるためには、毎月5万円を貯金して16年7か月かかることなど、お金のおおきさがわかる教室でした。また、千円札での1,000万円の重さや10円玉での4万円の重さを体験できる貴重な機会となりました。

新年を迎えると、「お年玉」をもらえる子どもたちには、お金を大切にすることを願っています。

